

べと病にもさび病にも強い極晩抽性ネギ

予告品種

NX-AF722 ネギ



緑と白のコントラストが美しい「NX-AF722」

開発コンセプト

春～初夏どりの作型では、晩抽性と耐暑性が高く、収穫幅の広い品種が求められてきましたが、従来品種では一長一短がありました。「NX-AF722」は春～初夏どりの極濃緑短葉の極晩抽系品種で、伸び上がりが少なく、耐暑性が高いため、在圃性に優れています。期待の新品种「NX-AF722」をご紹介します。

特 性

- ①極晩抽性の春～初夏どり合黒系根深一本ネギ。
- ②葉は極濃緑で葉先枯れが少なく、べと病・さび病に強い。
- ③草姿は立性で、葉は短く丈夫なため機械管理、収穫がしやすい。
- ④首部の締まりがよく、伸び上がりも少ないため在圃性に優れる。

「NX-AF722」の評価・生産者の声

曲がりが少なく、L～2L率が高く抽苔も遅い

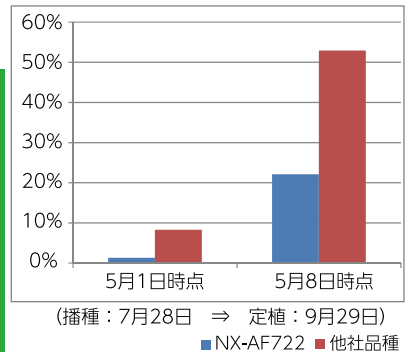
他社品種と比較して曲がりが少ない。立毛では細く見えるが、むいてみると太さは変わらず、「NX-AF722」の方が重量感ある。

6月6日収穫調査時の2品種の比較データ(弊社岩井研究農場)

品種名	2L率(%)	2L1本重(g)	L率(%)	L1本重(g)	M率(%)	M1本重(g)
NX-AF722	12.8	246	80.0	207	7.2	170
他社品種	12.5	236	76.9	190	10.6	135

(播種:10月1日 → 定植:12月24日 → 調査:6月6日 CP303 株間5cm)

抽苔率の推移の比較データ 抽苔も遅い!



病気に強い

春どり、初夏どりでは春先にべと病が発生し、甚大な被害を受けることがあります。

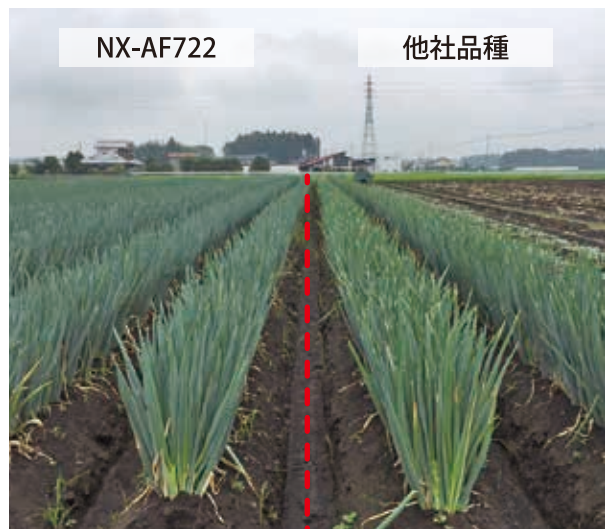
「NX-AF722」はべと病やさび病に強く、被害を最小限に抑えることができます。

管理・収穫作業性に優れる

葉が短いため土寄せや薬剤散布などの管理作業の邪魔になりません。葉が硬く丈夫なので収穫作業中の葉折れやつぶれが少ない点も注目です。

在圃性に優れる

伸び上がりが遅いため、収穫が遅れても棒ネギになりやすく在圃性が高いです。夏場の収穫では暑さで首部がばらけることが問題となりますが、「NX-AF722」なら首部の締まりも良好です。



他社品種と比べ葉色が濃く、立性で葉先枯れも大変少ないです。

2018年～19年 試験を開始します!詳細は営業担当まで。